

歩み始めた道、 追いつけた夢の実現を！

森ノ宮医療学園校友会会長 浜田 暁

仲秋の候 会員諸兄弟におかれましてはご健勝にて多方面にわたりご活躍のことと心よりお慶び申し上げます。

平素は森ノ宮医療学園校友会の活動に対し格別のご厚情、ご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今夏も地球温暖化による異常気象からか、これまでにない集中豪雨や台風、さらに地震が各地に甚大な被害をもたらし、また、新型インフルエンザの感染はさらに拡大し続け、世界的に集団感染の大流行が懸念されております。政治、経済にあつては、昨秋のリーマンショックに始まる世界的な経済破綻と経済不況は格差社会を固定化し、わが国の経済成長戦略にも大きな影を落としました。そしてそれに連なる衆議院議員選挙は政権選択を最大の争点に戦われ、民主党政権が誕生しました。私たちの生活は良くなるのか、また、医療や介護はどう変わるのか注視しなければならないところです。

さて、校友会活動に目を転じますと、21年度事業計画も学術活動を中心に、各クラスの親睦活動、卒業生および在校生に対する支援活動も順調に実施されていることをご報告申し上げます。毎年恒例となった地区ごとに開催される地域研修会と交流会は、21年度は9月22日・23日の両日、東海地区が中心となって岡崎市にて開催されました（報告は6ペー

ジに掲載)。また、今後の予定としては11月1

日には森ノ宮医療学園

専門学校文化祭にあわせて

専門学校本校舎にて総会を、校友会交流会をホテルニューオータニ大阪で開催を予定しております（案内は7ページをご覧ください）。旧交を温める意味においても関西在住の方々をはじめ全国の会員の皆さまの多数のご参加を切にお願いする次第です。

鍼灸や柔整を取り巻く環境は開業者にとって依然として厳しい環境にあります。時代も、人の心も変わってゆきますが、患者と向き合う姿勢、命を見つめる視線は変わりません。私たちに求められるのは人の痛みや苦しみを理解する心であり、治療が必要な人に必要な治療を施す技術と誠意です。

開業を目指す皆さん！歩み始めた道、追いつけた夢を実現してください。私たちは、医師と同様に人の“生活の質”に関わることができる仕事です。患者さんの生活の質が向上すれば、それだけ“幸福な人生”のお手伝いができる。そこに私たちの幸福もあるはずで

す。校友会としても更なる会員への支援活動を行うとともに、母校発展に寄与して参りたいと願っております。変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

